

「乳房の腫瘍(右・左)(前日入院)」入院診療計画書

様

特別な栄養管理の必要性 (有 ・ 無)

主治医:

担当看護師:

患者様サイン欄:

経過	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後3~4日目	手術後5~7日目
治療について (手術日・退院日など)					← 退院予定	→	
安静度・リハビリについて	病院内を自由に歩くことができます。 	歩いてあるいは車イスで手術室へ移動します。	ベッド上で安静にしてください。 寝返りや膝たてはできません。酸素終了後、少しずつ離床可能です。	病院内を自由に歩くことができます。	リハビリ: 手指運動から始めます。 痛みにあわせて、肩の運動も始めます。		→
食事について	食事は夕食まで、飲水は可能です。	食事はできません。 入室時間の4時間前まで飲水のみ可能です。 うがいはできます。	帰室4時間後頃から水分が摂れます。	朝から常食になります。 			→
薬剤について (点滴・内服など)	内服の薬は指示がない限り今まで通り飲んでください。 	朝から点滴を行います。 内服の薬は中止します。	点滴を行います。 夕食後～常用内服薬を再開します。 	点滴は本日で終了です。 症状に応じて内服薬を追加します。	←	→	薬剤師から退院後の薬の内容と管理について説明があります。 
検査について	外来で行った検査に追加があれば適宜検査を行います。 						
処置について (ガーゼの交換など)		点滴の針を留置したままにします。 弾力性のストッキングを着用します。	酸素マスク、心電図モニターをつけます。	歩行後に弾力性のストッキングを外します。 創部の観察を行います。	ドレーンがある場合、退院前に抜去します		→
清潔について (シャワー・入浴など)	シャワー/入浴して下さい。 	入浴できません。 	汗などかいたら適宜、看護師が体を拭きます。	医師の回診終了後、創部より下半身のシャワー浴が可能です。洗髪も可能。 助力が必要な際はお知らせください。 			
排泄について		※手術室で尿を出すための管を入れる場合があります。	帰室後まもなくトイレに立つ場合は看護師が付き添います。				
患者さん及びご家族への説明	手術前後の経過について説明します。 看護師から病棟内の説明があります。				←	→	医師から退院について説明があります。 看護師から退院後について説明します。 

注1) 病名等は、現時点で考えられるものですので、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。

注2) 入院期間、表記の日時については現時点での予定です。

注3) ご質問等ございましたら、お気軽にスタッフまで声をかけて下さい。